

第1回 幼児教育・保育部会の質問について

| 番号 | 質問 | 回答 |
|----|--|---|
| 1 | 待機児童解消として「認定こども園」の設置を考えておられるようですが、このこども園は現状の幼稚園や保育園がこども園として行われるのか、新規でと考えておられるのでしょうか？ | 国においては、特に幼保連携型認定こども園の普及を進めることとしております。本市においては、既存施設の幼保連携型認定こども園への移行について、既存施設と十分に連携しながら検討していくとともに、新規設置については、今後の幼児教育・保育の量の提供体制の確保の際に、審議していきたいと考えております。 |
| 2 | 京都市幼稚園と保育園の受入数を見ていると保育園は111%以上になっているのに対し、幼稚園は受入数は定員の60%しかありません。 新たな施設を増やすのではなく幼稚園を保育園並みの待遇が出来ないのか？と思いました。 | 市立幼稚園については、園児数が定員の6割を下回っている状況にあります。そこで、現在16園全てで預かり保育を実施しているところですが、平成26年度には、子育て支援の充実を図るため、長期休業期間中や午後6時までの預かり保育などを3園で試行実施する予定です。 私立幼稚園では、各園の建学精神等も踏まえ、既に約8割の幼稚園で預かり保育が実施されております。また、平成26年度からは京都市としても、預かり保育充実に向けた新たな補助制度を創設する予定です。 |
| 3 | また、先日の会議で委員さんが保育と一緒にしてもらったら困るというような発言があり、根本的に幼稚園と保育園の考え方は違うのでしょうか。 | — |
| 4 | 会議を通して、事業計画策定の為に必要な議論で、教育・保育施策、各委員の想いの議論を分けて進めないといけないと思っています。 そして、施設単独で行う部分と施設間で行う必要のある部分、行政とのタイアップで行う部分の議論整理が必要だと思います。 | — |